

久保・長江中学校区の学校再編に係る第3回保護者説明会（長江小学校）議事録

1 日 時 令和5年7月24日（月） 19:00～19:45

2 場 所 長江中学校体育館

3 出席者 保護者 8名
教育委員会事務局 11名

宮本教育長、川鱈教育総務部長、小柳学校教育部長、末國庶務課長
三浦学校経営企画課長、石本教育指導課長、石川庶務課管理係長
宮崎学校経営企画課企画振興係長、岡田庶務課管理係主任
玉里庶務課管理係主任、才谷教育指導課指導主事

4 進 行

担 当	内 容
保護者 1	<p>19:00～</p> <p>1 開会</p> <p>すみません、申し訳ないんですが、このスライドに関しましては、何度も説明を受けております。そしてここに参加しております者は大方が納得であったり、了解をしておりますので、できるならば、スライドにこだわるのではなくて、今までにご提案いただいた内容以外で、今回出された話である部分を説明していただければ、より良い話し合いになると思っていますので、せっかく作っていただいて申し訳ないんですが、ちょっと、ここははしょっていただくことをご提案します。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>はい。ありがとうございます。もし皆さんがそれでよろしければ、大きくお伝えしたいことや概要についての説明ということにさせていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>※参加者全員うなづく。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>はい。</p>
宮本教育長	<p>2 教育長挨拶</p> <p>皆さんこんばんは。お仕事等で大変お疲れの中、またお忙しい中、この説明会にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。保護者の皆様には昨年11月29日からのオンラインによる説明会で、学校再編案をお示しして以来、2月5日と6月2日にしまなみ交流館で関係する6つの学校の保護者の皆様を対象に説明会を開催させていただき、たくさんのご意見やご質問をいただいたところでございます。今回の第3回の保護者説明会は、本日24日の月曜日から8月2日にかけて、学校ごとに開催をさせていただく予定としております。本日は、初めに教育委員会からご説明をさせていただいて、その後質疑応答</p>

<p>教育委員会事務局 (司会)</p>	<p>の時間を設けて、皆様のご意見やご質問をお受けしたいと考えております。以上、簡単ではございますが、初めの挨拶とさせていただきます。それではよろしく願いいたします。</p> <p>事務局自己紹介</p> <p>続いて教育委員会からの説明に入りますが、本日の資料の確認をさせていただきます。1枚目が本日のレジメになります。2枚目がこれから説明いたしますスライド資料になります。3枚目にカラー印刷した新たな学校のパンフレットになります。ご確認ください。それでは教育委員会事務局からスライドの説明をさせていただきます。</p>
<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>3 説明</p> <p>はい。それでは先ほどご提案をいただきましたので、30分ぐらい準備しておいたんですが、概要ということで説明をさせていただきます。これまで保護者の方を対象といたしましては、2月5日と6月2日の2回、しまなみ交流館で説明会を行っておりますので、本日は初めて学校別に行くということで、初めてご来場いただける保護者の方もいらっしゃるのではないかと思います。これまでの説明のダイジェストとといいますか、概要を改めて説明をさせていただく形で構成しております。まず、このページですけれども、統合後の小中一貫教育校の枠組みについてご説明をしているところです。それから、久保小学校、長江小学校、土堂小学校を統合する新しい小学校、それから中学校を統合する新しい中学校の場所についてのご説明のスライドとなっております。これまでの学校再編案を提案するまでの取組について、かいつまんでのスライドとなっております。それから、これまでも申し上げてきましたけれども、学校再編案を検討するにあたっての考え方を3点ほど、安全性の確保を目指したいということ、それから校舎の耐久性について検討したということ、適正な学校規模の確保を目指したいという、この3点について検討させていただきました。新しく創る学校は、小中一貫教育校を目指してまいります。教育内容につきましては、ここからはしばらくスライドが続きますけれども、我々としましては、子供たちが元気に明るく学校に通い、切磋琢磨しながら生き生きと学ぶことができる学校、または、子供たちの夢の実現や社会的自立に向けた土台作りのできる学校を目指しております。そういった学校教育をどのように行っていくかということを整理しておりますので、またご確認いただけたらと思っております。</p>
<p>石川管理係長</p>	<p>ここから、改めてスケジュールを簡単に概略だけお伝えはしていこうと思います。工事につきましては、令和5年度から設計を行い、令和7年度から、小学校の場合には長江中学校の敷地での校舎の新築工事を始めます。2年で工事を終わらして、令和8年度末に新校舎が完成し、その後、この屋内運動場を解体して、プールを造るというような工事をすることになっています。生徒さん、児童さんの動きにつきまして、少し補足しておきます。令和6年度までは今と同じ形、ここ長江小学校の場合には仮校舎に通学、そして令和7年度から8年度はこ</p>

<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>の場ですね、長江中学校の既存校舎に、久保小学校そして土堂小学校の児童が集まった形で統合校で学習を行い令和9年度から新校舎ということで進めさせていただきます。そして次のスライド番号19になりますが、中学校につきましても同じようなスタイルです。久保中学校の方へ令和7年4月にみんな集まり、たちまちは久保中学校の方でさせていただきますが、その後、新校舎へ行くということで、ちょっとすいません、それぞれの順番が逆でしたけれども、そういう形で、とにかく小学校、中学校両方とも令和8年度に新校舎が完成、そこから新しい校舎での学習が新しく始まります。その後スライド番号20からスライド25まで写真やいろんなものを載せておりますが、これは新しい学校施設の特徴を説明したものでして、主には中学校の取組ですが、ワーキングスペースというようなスペースを設けさせていただきたいということが、大きなところでございます。これによって、今後新しい学習スタイルで、大切なみんなでグループワークができるようなスペースを作って対応していこうという、こんなスペースを新しい校舎には作って行って、学習環境を上げたいということです。スライド番号23から25までにその様子を、視察での写真を載せて、ワーキングスペースを新しい校舎では設けていきたいということ、これもしまなみ交流館で説明させていただいた時と変えていないということで、簡単に触れさせていただきます。また後ほど不明な点等あったらご質問いただけたらと思いますので、そういう、今日は、施設の面についての振り返りの説明をする予定としておりました。</p> <p>それでは、今後についてということで、これは新たな説明になるかと思えますけれども、目指す学校像、それから教育内容、通学対策などにつきましては、今後も保護者の皆様のご意見を伺いながら、引き続き、よりよいものとなるよう検討を行ってまいります。そして実際に学校を動かすのは、教職員の皆さんとなります。6つの学校の教職員の皆さんと、小中一貫教育校の教育課程の編成や教育内容などについて、子供たちにとってよりよいものとなるように議論をしてみたいというふうに考えております。それからご覧のように、第3回保護者説明会をご覧の日程で開催をしているところです。また、地域説明会につきましても、画面の下半分にありますが、そこにありますような日程で開催をする予定としております。また、保護者対象のアンケートの実施について、7月14日金曜日に開催しました育友会・PTA役員との皆様との意見交換会で提案をさせていただきました。その際、役員の皆様からアンケートの質問項目が少なく、この質問項目だけで判断していくことができるのだろうか。あるいはアンケートの集計方法が明確になっていないのではないか、などの多くの意見をいただきました。そうしたご意見を踏まえ、その後の短い取組期間の中で教育委員会としての判断材料の一つとなり得るアンケートができるかどうかを検討した結果、アンケートは実施しないということにいたしましたので、お伝えをいたします。最後になりますが、子供たちの安全性の確保の観点、そして子供たちのより良い教育環境の確保の観点から保護者、地域、学校、教育委員会で力を合わせ、未来を担う子供たちのために新しい学校を作ってまいりましょう。まとめた形で申し訳ないんですが、以上で説明を</p>
-------------------	--

	終わります。
教育委員会事務局（司会）	<p>4 質疑応答 19:13～</p> <p>続いて教育委員会に対しまして、質疑を受けたいと思います。質問のある方は挙手をお願いいたします。</p>
保護者 2	<p>ずっと聞いている。予定通りということでもいいですか。なんかさっき大きく変わったところっていうのがあんまりピンとこなかったんですけど。その教室の配置のことぐらいですか、今回新たに、私たちが知る情報っていうのは。どうなんでしょうね。</p>
三浦学校経営企画課長	<p>はい。ありがとうございます。教室のことにつきましても、先般6月のしまなみ交流館では説明をさせていただきましたので、今日、新たに追加といいますか、新たなご提案というのはございません。</p>
保護者 2	<p>それ、事前に言っただけでいただけたら助かりました。では、今のところ、予定通り2年後に統合することで進まれるっていうことですか。それはよっぽど大きなことがない限り、遅れることは無さそうですか。</p>
小柳学校教育部長	<p>私たちは、令和7年4月の開校を目指して、今努力をさせていただいております。もう必ずやりきりたいという思いはありますけれども、今後、各保護者、各地域を回らせていただいて、最終的に教育委員会として判断させていただいて、議会の方へ提案させていただきたいということを、今考えておりますので、もう必ず絶対ということは今の状況で言い切れませんが、私たちはそういう強い思いを持って令和7年4月開校、令和9年新校舎運用ということで進めさせていただいております。</p>
保護者 2	<p>決定するのはいつですか。もうここで決まりっていうタイミングはいつなんですかね。</p>
小柳学校教育部長	<p>タイミングにつきましては、今9月議会で、私たちは提案をしていけるように、今、いろいろな方面で努めております。ですから、9月議会の最終日が議決になると思いますので、可決されれば、次のステップ、開校準備委員会等を設置して進めていかせていただければということで、今進めております。</p>
保護者 2	<p>すいません。9月の議会がもうそこがポイントだと思っていいんですね。ありがとうございます。</p>
保護者 3	<p>すいません、私、基本的に賛成していて、2年後と言わずもう来年からでも合併して、もう早くしてほしいんです。うちの一番上のお兄ちゃんが小学校に入学するときにこういう問題があって、あと何年かで中学校も卒業してしまうんですね。その間も15年ぐらい、話し合っていて、下の子もいるんですけど、ずっと続いて、早く決着をつけて、私は、</p>

<p>小柳学校教育部長</p>	<p>個人的には進めて欲しいと思っています。しまなみ交流館も行かせてもらったんですけど、ここに小学校をつくるに当たって、他の校区の方が心配されているのが、通学路だと思うんですね。確かに長江通りはすごく危なくて、2週間ぐらい前、うちの子供も車にぶつけられたんですね。ランドセルがぶつかっただけで大した怪我はなかったんですけど、多分自転車も車も通る、ちっちゃい子も通るので、危険なのは危険だと思うんです。提案があって、地域の人に聞くと、一本こちらの側に細い道がずっと通っているんです。昔はそこを通っていたらしくて、ただ何年か前に変質者が現れたということで、ここは危険だから長江通りっていう話を聞いたんです。だから、どっちを天秤にかけるわけじゃないんですけど、車にぶつかったら多分死んだり骨折したり、ひどいケガになっても防ぎようがないと思うんです。でも、細い道だったら、街灯をつけるとか、誰か見張りの人に立って貰うとか、防犯カメラをつけるとかだったら対応できるかなと思うので、もしその通学路に問題があるのであれば、1回この細い道を検討してもらえたらいいかなと思います。ここは危険と思います。すいません。以上です。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>通学路の問題というのは、非常に私たちも大きいと思っております。ですから、今後も、行政でできること、それから皆さんのお知恵をお借りしながら進めていくことで、子供たちの安全を守っていきたく思っております。こちらに仮校舎に移転する時に、実はこの中の道なんかも全部調査をして、通えるかどうかというのもしやりました。放課後児童クラブさんが、こちらから今、南高のところですよ、あそこへ行くのにも、中の道が通れないだろうかということで、子育て支援課と教育委員会と保護者の方等でですね、学校とかでやったんですけども、やっぱり中の道って、結構、今、住まれていない家が多く、死角になるところが多いのと、意外と自転車が、高校生なんかも通ったりすることで、1回断念はしています。ただ、今度の通学に対して、あそこが整備できたりとか、皆さんの協力が得られるよということになれば、1つの方法になり得るかもしれませんので、またそういったところではご相談を、地元の方、保護者の方とご相談させていただいて、どこの道を通ればより安全なのかというところは、今後も検討させていただきたいと思っております。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>通学路に関しての提案の1つとして、車のナビゲーションですね、尾道市内に入るのに、全部この長江通りを指定されるんです。これも184号線を活用していただければ、県外ナンバーの交通量というのは必ず減ると思うんです。でも、これ、民間からいくら言ってもゼンリンは変えてくれないんです。ですので、行政という単位で、子供の安全をということを前提に考えるならば、ゼンリンに対してナビの設定を184号線に変えてくれというような訴えをしていただきたいと思います。出来るか出来ないかも、おそらく民間のことですから分かりません。でも、1つの方法として、交通量を減らす方法はそういうものもあるのかなと思いますので、ぜひお願いします。</p>

三浦学校経営企画課長	<p>ご提案ありがとうございます。今、新たな提案というふうに受けとめていますので、おっしゃるように出来ること出来ないことがあると思いますが、でも、いろんな方法があると思いますので、そういったご意見を1つ1つ大事にしながら、また検討を一緒にさせていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
保護者 3	<p>先ほどのご意見をちょっと追加なんですけど、県外ナンバーももちろん、ナビで設定すると、そこが通れるって出るらしくて、みんなが朝通って、おまわりさんに捕まって、聞くと、いや、ナビ通りに来たらここが通れるってなって、ナビ通りに進んでしまうっていう方がいらっしゃるのと、あと福山ナンバーも結構通るんです。やっぱり、気付かないんですよね。標識っていうんですか。あれらも全然目立たなくて、バスが結構通るので、バスの後について上がってくる車も多いので、標識をもっと分かりやすく、あと道路にも、何時から何時までは禁止みたいなものを、でっかく書いていただいたら、気付く方もいらっしゃるので、私もよく通りますけど、全然目立たないので、そこを派手にしていただければと思います。</p>
保護者 4	<p>すいません。先ほどの通学路の裏の道に関してなんですけど、1つの提案としては、他の地域というか学校は、集団登校ということをしていていると思うんで、そういったのも活かして、大人数でその裏道を通れば、以前あったようなことが起こりにくくなるんじゃないかなと思うんで、そういったのも1つ検討していただければなと思いますのでよろしく願いします。</p>
保護者 1	<p>ごめんなさい。今の追加されるようになるんですけど、その際には、老朽化した壁なんかも多いんで、そういった検査も含めて、当然便利な道になれば一番いいんですけど、突然壁が崩れて亡くなったとか、県外でもありますので、そういった調査も含めて、そういう検討もしていただくように、依頼です。お願いします。</p>
保護者 5	<p>今日は、アンケートは無しということになったんですが、今後そういうアンケートを行うであるとか、どうですかね。直接、今日も結局こういう結果ですので、しっかり保護者の本当の声っていうのを、これが本当の声なんですかね。育友会としても難しいところがあるので、しっかりそれは、何かの形でもう一度ちゃんととっていただきたいような気がするんですが、そういうご予定はどうでしょうか、如何でしょうか。</p>
小柳学校教育部長	<p>先日の意見交換会で提案をさせていただいたわけですが、改めて教育委員会として、本当にこれが妥当性のあるアンケートになるんだろうかということで、また、保護者の皆様の意見をきっちり吸い上げるものになるのかという、原点に返って考えたんですけども、皆さんからいただいた意見も含めてですね、今、実施しない方向でということで、方向を転換させていただきました。現在のところは、今週と来週のところで、こういうふうに生の皆様方のお声をお聞き</p>

保護者 5	<p>することで、保護者の声を把握させていただくということをしていただいて、今のところアンケートをする予定というのはございません。</p> <p>ありがとうございました。</p>
保護者 1	<p>ごめんなさい。もう言ってくださいの話なんですけど、役員で集まった時の話の中にもありましたけど、もともと耐震化に伴う統廃合という言葉が、やっぱりまだ残っているんです。そうではなくて、少子化に伴う統廃合ですよってというのは、もう高らかに宣言していただきたいと思います。耐震化っていう部分があるから、どうしようって話になるんですけど、誰も少子化でゼロになるか、学校が残れるかの話をしなくちゃいけないのに、まだ、言い方は悪いのですが、一部学校においては単独でというのまだあります。でも、それって、耐震化だから言える言葉なんです。耐震工事しろってなるんですけど、でも実際もう今進んでいる道は、少子化に伴う統廃合の話を進めるべきだと思いますので、どこかで全体に対してこれは少子化に伴う統廃合ですよってものを宣言していただきたいと思います。それの方が、今日はこの人数ですけど、こういった話し合いする時に、もっと今以上の建設的な話し合いができると思いますので、ぜひお願いします。</p>
保護者 4	<p>すいません。先ほどの通学路の件なんですけれども、おそらく長江小学校の方は基本的に今通っているんで、そこまではないんですけど、特にその他の小学校からこちらに来る方たちは、おそらくそこがすごく重要なところになってくるんじゃないかなと思っているので、ある程度そこを詰めた状態で提案するというのが1つの方法じゃないかなというふうには思います。それもちょっと検討していただきたいなと思います。</p>
保護者 1	<p>ついでになっちゃうんですけども、スクールゾーンも今中途半端になっていますけど、そこも、できたらやるっていう答えではなくて、それはいついつまでにやりますっていう目標を掲げていただきたいと思います。予算がついたらやりますよっていうご返答をいただきました。でも予算がついたらと言っているのは、結局いつまでたってもできないのと一緒に、令和何年までに教育委員会としてこの予算を取り込めてやりますよとか、そういったご提案をいただきたいと思います。それと、通学路について、他校に対してありましたけど、前回は申し上げたんですけど、今長江の子供が通っているんです。ですから、実際に今通っている子供たちに対して、今まで、市内の統合の対象になっている保護者は何とも言わなかったんですよ。ですから、実際に令和7年にスタートではあるんですけど、そこまで心配するならば、まず通学路の問題は令和7年までに片付ける方向で協議していただきたいなと、そういう願いもありますので、お願いいたします。</p>
保護者 4	<p>ちょっとすいません。一つ質問させてください。保護者説明会、今日を皮切りにずっとされて、その後地域説明会をされると思うんですけ</p>

<p>三浦学校経営企画課長</p>	<p>ど、今日あったような質疑応答のやりとりの議事録というか、それでこういうのがあったよ、っていうのは、また私たちにも議事録か何かの形で教えていただけるとはでしょうか。</p> <p>はい。議事録は、ちょっとお時間はいただきますけども、また意見交換会等でお見せしたり、またホームページにも掲載していますので、同じように取り扱っていかうと思っています。</p>
<p>保護者 4</p>	<p>はい。ありがとうございます。</p>
<p>保護者 5</p>	<p>すいません。話し合いの中ではお話をさせていただいたんですが、令和7年スタートですよ、そこについて、例えば子供たちを、同学年の子たちを慣らしていくだとか、後、やはり先生方の準備も大変だと思うんですね。それがこの1年という短期間の中で、しかも新しい学校の教育内容もちょっと変わってくるかもしれないですよ、そういうところがしっかり対応できるのか、結局それは子供たちに負担になったり、それから先生方の過度の負担になったりとかっていうふうなことに繋がるのであれば、前回の話し合いでもお話させていただいたと思うんですが、少しその猶予を、何ですかね、学校ができたときまで伸ばしてみてもいいんじゃないかなというふうには感じています。現時点で9月の議会の時には、そこはまだ言えないかもしれないですけど、開校準備委員会とか立ち上がった時に、そういう話もしっかりできるようにしていただきたいなというふうに思います。以上です。</p>
<p>川鯨教育総務部長</p>	<p>学校を新しく建設するためには、まずここに小学校ができないといけない。小学校と中学校があったままの今の状態だと、今ここに建物を建て始めると、中学校の部活動を含めたですね、グラウンドの基準面積がとれません。ですから、小学校が動くこと、中学校が動くこと、これによって新たな建物の建設とかいうことが動くんで、建物ができてから統合したらいいかっていうのは、他でも意見を言われるんですけども、それは現実にはできないという形になりますんで、どうしてもこの日程というかこのスケジュールになってしまうというところは、他でも説明させていただいているんですが、また改めて、そういうご理解を賜ればと思います。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>ごめんなさい、今の件で、法律は分かるんです。でも我々もそうですけど、皆さんも子供が第一ですよ。ですから、その中の法律の網をくぐってっていうわけにはいかないかも知れないんですけど、なんかそれを案として、よその学校でも同じ案がいっぱい出ます、同じことは言われます、でも一番心配しているのはそこなんです。ですので、法律的に無理なんではなくて、法律の網をくればできるんですけどっていう案も考えてください。駄目なものは駄目なんです。でも最初から駄目だったっていうのを前提に考えられないのと、考えてみてもやっぱり駄目でしたっていうのはちょっと意味が違ってきますので。一番心配していると各学校から出ているっていうのであれば、猶更ちょっと検討はし</p>

<p>川鯨教育総務部長</p>	<p>ていただきたいと思います。それで、駄目なら、検討したんだけど、やっぱり駄目でしたって、伝えていただきたいんです。その上で、教育委員会の中でそれが駄目だったという結論でなくて、今まで提案した者に対して、我々に対しても、こういう理由で駄目だったって伝えてもらえればって、できないものはできないですから。でも、最初からできないんですよっていうので検討しませんよというのとはちょっと違いますので、ぜひ今、部長が言われるのは分かるんですけど、検討はいくらでもできると思います。そして、その答えは絶対出ると思うんで、そういった時間をとってください。これはお願いになりますのでお願いします。</p>
<p>保護者 1</p>	<p>実際は、この案を教育委員会として提案する段階で、同じような、7年度に統合して9年度に新校舎建設ではなくて、同時にできないかとか、様々な案は実は考えました。考えた末のこの結論です。一番引っかかるのは、確かグラウンドが狭くてもいいじゃないか、できるんじゃないかっていう話ではなくてですね、やっぱり子供たちがその間、部活動をやる時に、それじゃあ代わりでどこでやるのかなとか、やはり子供たちの学校生活にとって不都合が生じるんじゃないか、ということですね、これを断念したと。だから法律があって断念したわけではなくて、結局子供たちのやはり日々の学校生活の中で支障が出すぎる、それをクリアできる良い手法がない、っていうことで、今我々が提案している7年度の統合、9年度の新校舎という結論に至ったということ、しっかり検討はしてきたということですね、十分お伝えできてないところでは十分反省したいと思います。そういうことでございます。</p>
<p>保護者 6</p>	<p>十分検討されたということなので。後は、この前も言ったんですね、先生の負担も子供の負担になりますよと。であるならば何を求めるかっていうと、加配を求めます。というのが県の配置される先生の数は決まっていますが、加配であれば市議会を通せば配置されるわけですから。でしたら、先生方を含めて負担を減らす方法は、加配しかないんです。でしたら、教育委員会として、今回議会に予算を計上されるときに必要なかどうか分からないですけど、加配をつけると、そのために努力していただくことをお願いしたいと思います。</p>
<p>保護者 2</p>	<p>〇〇と申します。すいません。遅れて来たので、内容が分かっていないんですが、基本は前の計画から変わらずということではよろしいでしょうか。(事務局うなずく。) はい。分かりました。</p> <p>ちょっと大したことではないんですけど、先ほどおっしゃっていたように、校庭が狭いっていうお話があったと思うんですけど、中学生とか小学生から、今の状態で校庭が狭いとか、そういったクレームみたいのは出ていたりするんでしょうか。私としてはすごく狭いと思うんです。テニスコートが向こうにあったんですけど。それを潰してこっちに持ってきてしまって、中学校の生徒さんがすごく狭くて、野球とか陸上と</p>

	<p>かテニスとかするのに何かすごく申し訳なくて。でもそれでも何も私の耳に入ってこないんですけど、これがあと2年続くとなると部活やっている子とか、どうなのかなっていうのと、あと小学校の仮校舎の裏にミニ公園って、小さいミニ公園、小学生が遊ぶところがあるんですけど、公園じゃなくて、駐車場が2、3台はぱっと置けるぐらいの小さいものしかなくて。それもうちの子も小学校通っているんですけど、ものすごく可哀想で、走り回れる場所も、なんかミニ公園って言われても、公園っていうほどのものでもなく、生徒からそのクレームとかそういう広く使いたいとかってというのは何か聞かれているのかなと思って、私は先生に聞かなかったですし、他の保護者さんからも聞かなかったんですけど、そういうのって何かあるんでしょうか。すいません。ちょっと聞きたかったのもちょっと聞いたんですけど。</p>
<p>小柳学校教育部長</p>	<p>はい。同じ敷地の中で小学校と中学校が同居しておりますので、例えば教育活動を行う時に、体育をする時に、グラウンドの使用とかですね、体育館もですね、時間割等工夫していただいています。本当にこれは学校のご努力もありますし、子供たちには本当に不便をかけているところがございます。中学校の方も、手狭にはなっておるんですけども、表立ってというか、多分子供たちはいろんな思いを持っているでしょうけども、教育委員会にそういった声が入っているということは今のところありません。長江小学校の方も、休憩時間にここに遊びに来るといっても、結構距離がありますので、本当にあの後ろのところで遊んでいるのも、私も何度も見ていますけれども、そういった面では本当に大休憩とか、昼休憩に不便をかけているというふうに思います。ただ大休憩の時には、こちらに元気なお子さん来られて遊んでいるのも見させていただいたこともあるんですけども。小学生と中学生がお互いに気を遣いながらと気遣いながら、今はやられているということと、生徒会と児童会もいろんな交流をしながら、お兄ちゃんが小学生のことを気遣っていて、優しさが芽生えたりとかですね、そういったところもあるんですけども、本当にそれは学校と子供たちの努力で成り立っているというところですので、私たちとすればそういった環境も早く解消したいということもあって、私たちは、令和7年4月、令和9年ということでご提案させていただいております。</p>
<p>保護者3</p>	<p>すみません。今のここじゃなくて、旧長江小のことなんですけど、プールとか体育館とか、今あっちとね併用しながら小学校の授業でもそうですし、子供会のソフトボールクラブとか、陸上部でも使わせていただいているんですけど、水道が今飲めないですよ、直す？、変える？、あ、でしたらいいです。というところがね、どんどん傷んできているので、またあと2年間併用して使うんだったら、あちらの方のメンテナンスもしっかりしていただきたいなと思ってお願いでした。</p>
<p>教育委員会事務局（司会）</p>	<p>はい。他にご意見ご質問はございますでしょうか。なければ本日の質疑応答を終了させていただきます。それでは、最後に宮本教育長から閉会の挨拶を行います。</p>

宮本教育長	<p>5 閉会</p> <p>はい。失礼いたします。本日は、教育委員会から概要をご説明させていただいて、皆さんからたくさん貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。本日を含め、関係する6つの学校で開催する保護者説明会、そして4つの地域で開催する地域説明会におけるご意見等を踏まえ、今後教育委員会として最終的な判断を行いたいと考えておりますけれども、先ほどもおっしゃってくださったように、少子化に伴う切磋琢磨できる適正な規模のですね、そういった教育環境、これすごく大事だと思います。それから災害等から子供たちを守るといふ、そういった観点も大切だと思いますので、そういった観点から、最終的に判断をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。なお、皆様から先ほどの学校に関する通学路のお話とか、たくさんの建設的なご提案もいただきましたので、今後も引き続き皆さんからのご意見を伺いながら、よりよいものになるように、教育委員会としても検討してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。</p> <p>(19 : 45 終了)</p>
-------	---